

# 大阪市立図書館デジタルアーカイブ の取り組み いろいろ

## デジタルアーカイブとは

大阪市立中央図書館所蔵の近世の大阪関係資料や明治・大正期の絵はがき・写真・引札、地図等の資料をデジタル画像にして公開しています。20年以上にもわたる取り組みで、約29,000点の資料を公開しています。2021年11月現在

## コンテンツ



錦絵「浪花百景」



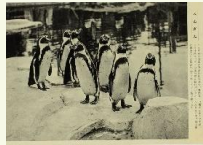
引札「万綿類仕入所」



絵葉書「天王寺動物園 第一集」



絵葉書「御堂筋全景」



大阪古地図集成 第4図「新撰増補大坂大絵図」



彗星概説 (重要文化財)

## オープンデータについて

大阪市立図書館では「大阪市オープンデータの取り組みに関する指針」や「大阪市ICT戦略」に基づき、活力と魅力ある大阪の実現に資することを目的に、デジタルアーカイブの著作権が消滅したデジタル画像情報（重要文化財「間重富・間家関係文書」を含む）等のオープンデータ化を進め、約7,300点のコンテンツをCC0（CC0 1.0 全世界 パブリック・ドメイン提供）で提供しています。

## Me-glue-youプロジェクト高精細画像公開!

### ▶ 264点を高精細画像に差し替え、データセットを公開



絵葉書「砂川奇勝」

2019年3月に合同会社AMANEとデジタルアーカイブオープンデータの公開及び利活用推進に関する連携協定を締結し、高精度な画像データの生成・公開、メタデータの情報充実、利活用に関する取り組みを連携して行っています。

2021年3月には、写真・絵はがき等264点を高精細の画像に差し替えるとともに、データセットを公開しました。画像の一部では、IIIFマニフェストURLを公開しています。

### ▶ オープンデータ巡るよプロジェクト「Me-Glue-You」

新しいオープンデータの生成・普及の仕組みづくり、“継承型学術オープンデータ”として、引き継ぎ・成長・活用を

#### みんなで育てる「継承型学術オープンデータ」



目指した取り組みを合同会社AMANE、継承型学術オープンデータ製作委員会、大阪市立図書館の3者で行っています。



## 2021年3月NDLサーチと連携開始!

2021年3月29日より、国立国会図書館サーチとの連携を開始。国立国会図書館サーチが提供している各種APIからデジタルアーカイブのメタデータが利用可能になりました。

## 2021年7月ジャパンサーチと連携開始!

2021年7月12日より、国内のさまざまな分野のデジタルアーカイブと連携し、多様なコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォームであるジャパンサーチとの連携を開始しました。



JAPAN SEARCH

日本のデジタルアーカイブを横断検索